

## ＜日商簿記1級工業簿記ミニテスト2＞CVP分析

＜問1＞CMC社の2年間の決算書（単位：万円）を基に、次の問に答えなさい

	1年度	2年度
売上高	200	180
諸経費	197	185
営業利益	3	△5

①2年間の変動費率と固定費がかわらない場合、変動費率と固定費を求めなさい

変動費率	60%	固定費	77万円
------	-----	-----	------

②営業利益の赤字をなくすために必要な売上高を計算しなさい

192.5万円

＜問2＞

CMC社では、手作りクッキーセットとコーヒーセットを販売している。クッキーとコーヒーの数量割合が1：1で一定である場合、次の資料により損益分岐手売上高と損益分岐点売上高における各製品の売上高を計算しなさい。

	クッキーセット	コーヒーセット
売価	4,000	2,000
変動費	1,600	1,600
貢献利益	2,400	400

固定費は1,960,000円が共通的に発生する

損益分岐点売上高	4,200,000円
クッキーセット売上高	2,800,000円
コーヒーセット売上高	1,400,000円

＜問3＞CMC社では、手作りクッキーセットとコーヒーセットを販売している。クッキーとコーヒーの売上高割合が2：3で一定である場合、次の資料により損益分岐点売上高と各製品の売上高を求めなさい。

	クッキーセット	コーヒーセット
売価	4,000	2,000
変動費	1,600	1,600
貢献利益	2,400	400

固定費は1,800,000円が共通的に発生する。

損益分岐点売上高	5,000,000円
クッキーセット売上高	2,000,000円
コーヒーセット売上高	3,000,000円